

消防だより

Vol.03

令和8年(2026年)
3月2日発行



◆ TOPICS

高機能消防指令センター

緊急消防援助隊訓練

マイナ救急本格運用



「一秒でも早く」を最新技術で支える

新高機能消防指令センター

運用開始

●DATA

建築面積	708㎡
延床面積	1,419㎡
構造	鉄筋コンクリート造3階建て



写真：指令管制室（指令センター）



現場到着時間の短縮

通報者の位置情報を取得し災害地点を早期に確定するため統合型位置情報通知装置のほか、Googleマップと指令台を連携。さらに、119番通報の音声認識機能を採用することで聞き間違いや通報内容の再確認が瞬時に行えるようになります。

また、自動出動指定装置及び出動

車両管理装置により、一番早く災害地点へ到着する車両を瞬時に自動選択肢し車両運用端末装置へ出動指令を行うことで、現場到着時間の短縮を実現しました。

DXを活用した災害活動の効率化

指令を受けた部隊は事案共有システム、電子指揮盤、指揮支援タ

ブレットを活用し高機能消防指令センターと災害現場情報をリアルタイムで共有することができます。

また、映像通報システム（ライブ119）を導入したことで、通報段階における火災防ぎょ戦術を出動途上において計画することができ、救急通報においても、通報者へ応急手当の方法を動画視聴しながら実施していただけるほか、指令員が現場映像を確認することで適切な救命処置方法を伝えることが可能になるなど、DXを活用して災害現場の効率化を図ります。

信頼性の高い通報受信体制

119番通報の受信を司る主要装置の二重化と119番通報回線を2ルート構築することにより、一方に障害が発生した場合でも安定して通報を受信することができま

す。

また、新たにIP無線機を導入し、屋内などの無線の届きにくい場所での通信体制を強化したほか、震災などの災害が発生した場合でも免震床にて機器を保護し、新規整備された非常用発電発電機により72時間無給油で通報体制を継続することができます。

大規模災害対応力の強化

大規模災害を想定し119番通報を受信する指令台は7台から14台へ拡張が可能となっているため同時多数の119通報の入電に対応できます。

また、高機能消防指令センターが被災した場合でも消防署に配備された事案管理端末や119通報の代理受付を行う衛星携帯電話、電話網が利用できない環境下においても消防救急デジタル無線設備を活用することにより、通報入電から部隊への指示、災害活動の完了まで管理できる設計とし、災害対応力を強化しました。

1階



1階の食堂。
※写真は仮設の机・椅子を配置した状態です。

2階



2階の会議室。
※写真は仮設の机・椅子を配置した状態です。



多目的トイレ・エレベーター。
高齢者や障害のある方など多様な利用に配慮。



個室仮眠室。
感染対策やプライバシーを確保

3階



施錠管理。電子キーによる管理で個人情報や執務スペースや職員厚生スペースと一般利用可能エリアを分離したセキュリティを強化。



非常用発電機。地下タンク（軽油 5000ℓ）と接続し、停電時でも消防指令センターの72時間稼働が可能。



サーバー室。免震構造の採用により地震の揺れを軽減し、継続して119番通報受付を行うことが可能。

マイナ救急とは

救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みのことです。

- 開始時期：令和8年4月1日から本格運用開始
- マイナ保険証で救急隊が閲覧できる情報



事業に関する情報は消防庁HPでもご覧いただけます



- マイナ保険証を携行し、救急隊に提示してください。



※取得した情報は、救急業務以外の目的で使用されることはありません。

マイナ救急本格運用開始

救命講習を受講しよう

救命講習について

心肺蘇生法やAEDの使い方を学ぶことでいざという時に周りの人を救うことができます。

今、あなたの勇気を行動に変えて、救命講習を受講しましょう。

- 予約受付：令和8年4月1日8時30分から
- 受講対象：加須市・久喜市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町に在住、在勤、在学いずれかに該当する中学生以上の方
- 申込方法：ホームページまたは二次元コードから電子申請



予約用二次元コード



【お問い合わせ先】

マイナ救急：救急課

TEL：0480-21-0297

救命講習：西救急ステーション

TEL：0480-43-6966

火災



火災件数 **216件** (前年比35件増)

●火災発生状況

市町	建物	車両	その他	合計
久喜	36	7	15	58
加須	41	12	32	85
幸手	11	1	14	26
白岡	6	3	9	18
杉戸	7	1	14	22
宮代	4		3	7
合計	105	24	87	216

建物火災……………105件(14件増)
 車両火災……………24件(3件増)
 その他の火災……………87件(18件増)



火の取扱いに注意して火災を未然に防ぎましょう!

救急

救急出場件数 **26,086件** (前年比314件減)

1日平均出場件数 **約71.4件**

●救急出場件数

市町	火災	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
久喜	43	2	563	80	72	1,243	33	73	5,851	989	8,949
加須	63	6	364	81	51	840	16	59	4,125	635	6,240
幸手	11	1	209	27	26	443	15	25	2,246	319	3,322
白岡	9	1	172	19	13	417	5	16	1,974	242	2,868
宮代	3		77	13	26	328	3	17	1,386	50	1,903
杉戸	9	1	144	29	23	398	7	19	1,949	118	2,697
管外・高速道路	3	3	71			2			22	6	107
合計	141	14	1,600	249	211	3,671	79	209	17,553	2,359	26,086



救助

救助出場件数 **552件** (前年比9件増)

●救助出場件数

市町	火災	交通事故	水難事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	その他の事故	合計
久喜	27	27	3	3	1		166	227
加須	27	28	7	2	3		64	131
幸手	6	6		1		1	53	67
白岡	4	7	1		1		29	42
杉戸	4	2	1		1		33	41
宮代		3			2		30	35
管外・高速道路	1	8						9
合計	69	81	12	6	8	1	375	552



緊急消防援助隊訓練を実施しました

緊急消防援助隊とは
緊急消防援助隊（きんきゅうしょうぼうえんじょたい）は、大規模な災害が発生した際に、被災地の消防力だけでは対応できない場合、全国各地の消防本部から駆けつける「消防の精鋭部隊」のことで、1995年の阪神・淡路大震災の教訓をきっかけに創設されました。

緊急消防援助隊が出動する災害は、大規模地震、風水害・土砂災害、大規模火災など様々で、災害が大規模化・激甚化の傾向にあるなかで重要な役割を担っています。

緊急消防援助隊が編成される中で唯一「複数消防本部（局）」で構成される部隊で、隊員が一堂に会し、連携体制を整え、大規模災害に備えることが訓練の主な目的です。

緊急消防援助隊土砂風水害機動支援部隊について
2025年10月9日・10日の2日間、宮代町の日本工業大学多目的広場などを会場に、「令和7年度緊急消防援助隊埼玉県土砂・風水害機動支援部隊合同訓練」を行いました。訓練には4消防本部（局）が参加しました。

近年、局地的な豪雨や台風に伴う大雨により、浸水被害や河川の氾濫、土砂災害が全国的に多発し、被害は大規模化・激甚化の傾向にあります。こうした状況を受け、重機や水陸両用車などの特殊車両を備えた「土砂・風水害機動支援部隊」が創設され、埼玉県では令和元年6月1日から運用を開始しています。

この部隊は、埼玉県が編成する中で唯一「複数消防本部（局）」で構成される部隊で、隊員が一堂に会し、連携体制を整え、大規模災害に備えることが訓練の主な目的です。

訓練内容について

訓練内容は被災地へ向かう前に集結場所で各部隊の状況把握、行動を統一するための「部隊集結訓練」

避難中の車両が災害に巻き込まれ土砂に埋まってしまった想定での「土砂埋没救助訓練」

河川氾濫により、家屋倒壊・流出・埋没、さらに浸水被害が広範囲におよぶ状況を想定した「浸水域救助訓練」



集結した訓練参加隊員



集結した（特殊）車両



情報収集を行う指揮隊



埋没車両周囲を検索する隊員



現場へ向かう車両



ローラー作戦で浸水箇所の検索活動を行う



生き埋めになった要救助者を救出



重機で倒木の排除を行う

この訓練は当該部隊初の訓練となり、土砂災害訓練と同時進行するのも新たな試みとなりました。
大規模・激甚化する風水害に対応するため、本訓練は土砂・風水害機動支援部隊の体制づくりをより促進させ、現場での対応力を磨く重要な機会となりました。



訓練に参加した隊員



原画提供：千葉 陽葵(昌平高等学校)・田中 怜(昌平高等学校)

消防署取付け支援実施中!

埼玉東部消防組合

【埼玉東部消防組合消防局公式 SNS】

Instagram

<https://www.instagram.com/saitamatobu.firebureau/>



ホームページ

<https://saitamatobu-119.jp/stfb/>



埼玉東部消防組合消防局 総務課

〒346-0021 久喜市上早見 396 番地

TEL (0480) 21-0119 FAX (0480) 53-9915